

北海道市町村振興協会

いきいき通信

2018年6月18日発行

第7号



公益財団法人 北海道市町村振興協会

060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目2番地 北海道自治会館6階
電話:011-232-0281 ホームページ:<http://www/do-shinko.or.jp/>

新理事長就任・・・棚野 孝夫 理事長（白糠町長）

6月12日開催の定時評議員会において、新理事・監事が選任され、その後の理事会を経て棚野孝夫白糠町長（北海道町村会長）が新理事長に就任しました。当協会では今後とも道内の市町村の健全な発展のために、宝くじの収益金等を活用して市町村を支援する事業を行ってまいります。引き続き協会の運営にあたって関係者皆様の変わらぬご協力をお願い申し上げます。

Topics

協会事業のお知らせ



市町村アンケート調査協力のお礼

4月に実施した、当協会の市町村振興支援事業等に関する「市町村アンケート調査」にご協力をいただき、ありがとうございました。（回答率：100%）

調査結果については、7月中旬に各市町村にお知らせするほか、6月11日に設置した市町村等職員で構成する「調査検討会」において、協会事業の総合的な検討のために活用し、各種事業等に反映してまいります。



市町村職員外国派遣研修の実施

平成30年度の市町村職員外国派遣研修は、9月9日（日）から19日（水）までの11日間、オランダ、デンマーク、スウェーデンの3カ国を訪問することに決まりました。

公式訪問では、オランダ・アムステルフェーン市の「移住促進・企業誘致」や、ティルブルク市の「行政改革」、デンマーク・エーロスキュービン町の「再生エネルギーの活用状況」、マルメ市の「シニア劇場」、スウェーデン・ダンデリード市の「子育て支援対策」について研修します。



研修支援事業・助成事業の支援決定

平成30年度の「地域づくりセミナー開催支援事業」などの研修支援事業や助成事業については、市町村から多数の申請をいただきました。

申請市町村に事業内容の確認等をさせていただいた後、5月24日（木）に開催した第1回「助成金審査会」で厳正な審査を行い、次のとおり支援事業を決定しました。

事業区分	申請状況	支援・助成決定額
□地域づくりセミナー開催支援事業	69件 18,670千円	64件 17,248千円
□市町村職員まちづくり研修会開催支援事業	27件 6,351千円	27件 6,351千円
□市町村職員自主調査研究グループ助成金	4件 792千円	2件 393千円

なお、「いきいきふるさと推進事業助成金」については、4月中旬に締め切りましたが、6月下旬開催の第2回助成金審査会を経て、7月上旬に決定し、お知らせする予定です。



平成 29 年度事業報告・決算報告

6月12日開催の定時評議員会において、平成29年度の事業報告を行い、決算承認を受けました。平成29年度事業・決算については、当協会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

掲載 URL はこちら→ <http://do-shinko.or.jp/disclosure/information/>

宝くじ情報

サマージャンボ宝くじの発売期間は7月9日～8月3日まで

◆ジャンボ・ミニの2種類◆



平成30年度サマージャンボ宝くじはジャンボとミニの2種類が発売されます。今年は発売開始が昨年(7月18日～8月10日)より早くなりました。

お住まいの近くに販売所がない方は、通信販売で宝くじをお買い求めいただけます。当協会では7月2日(月)の北海道新聞の朝刊(一部地域では夕刊)に通信販売用チラシを新聞折り込みにて配布しますので、ぜひご活用ください。

通信販売の申込締切必着日は7月26日(木)です。宝くじ販売終

了日とは異なりますので、お間違えのないようお願いします。(注：一部地域では新聞折り込みがありません。)

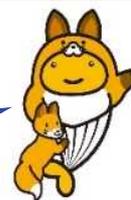
◆平成30年サマージャンボ宝くじ～1枚300円～◆

ジャンボは前後賞と合わせて7億円、ミニは前後賞と合わせて7,000万円

	発売計画額	ユニット数	1等賞金	1等本数	摘要
ジャンボ	630億円	21ユニット	5億円	21本	1等本数は何れも全ユニット分
ミニ	300億円	10ユニット	5千万円	50本	

宝くじの収益金は、都道府県毎の市町村数、人口、販売額に応じて配分されることになっており、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

宝くじは道内の宝くじ販売所で購入しましょう。



今後の主な行事予定

- 7月9日(月) サマージャンボ宝くじ発売開始
- 7月12日(木) 2018年北海道市町村長交流セミナー／交流のタベ